

2023/6/28

横浜市立市ヶ尾中学校 学校だより6月号 Vol.147

市ヶ尾中Times

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/ichigao>

<学校教育理念>

自立貢献

発行者：校長 竹下 恭子

市ヶ尾中 Tel 045-973-3400

6月も下旬となり、早いもので2023年も前半の折り返しを迎えようとしています。5月の体育大会に続き、2年生の自然教室、3年生の課題探究学習を予定どおりの時期に実施することができました。

クラス・学年の仲間との協力や多くの体験を通して初めてわかったこと、これまで学んできたことが成果として蓄積されたことなど、学年ごとに新たな発見と学びがありました。2年生と3年生の宿泊行事の様子を中心に伝えします。

3年 課題探究学習 ～過去を学び “わ”をつないだ3日間～

6月6日(火)～8日(木)3年生は広島・京都に行ってまいりました。



○1日目。あいにくの空模様となった広島でしたが、被爆を体験された語り部さんのお話を直接伺いました。体験した方のお話に耳を傾け、一人ひとりがその内容を真摯に受け止めていることが伝わりました。その後原爆資料館の見

学、広島大学の学生ボランティアによるピースパークツアー(碑巡り)など貴重な時間を過ごしました。5月に開催された広島 G7 サミットの影響もあるのか、平和記念公園は大変な混雑ぶりでした。



○2日目。早朝から原爆の子の像の前で平和集会を実施しました。実行委員を中心に集会は進み、生徒代表による平和宣言が激しく広場に響いていました。その日の午後は新幹線で京都へ移動。これまで計画をしてきた班別自主行動の日です。各班が予定通りに京都駅を出発していきました。

金閣寺、清水寺、二条城、祇園界隈など…それぞれの目的地にたどり着くまで迷う班や、到着時間が遅くなるので見学地を一か所飛ばして対応する班など。多少のトラブルを仲間と協力し、解決しながら全班が宿泊先のホテルに無事に帰着。さらに夕食後の学習として「落語」(上方落語)を聞く体験をしました。落語の歴史、その特徴などを分かりやすく学ぶことができ、この1日だけでも横浜では味わうことのできない貴重な体験となりました。

○3日目。最終日はクラス別のコースに分かれて大型バスで移動、見学をしました。洛北方面から南は平等院、遠くは奈良まで、特色のある名所ばかり。クラスの仲間と交流し、さらに「わ」を深める時間となりました。

―百聞は一見に如かず―

課題探究学習の3日間を一言で表すとこんな表現がしっくりきます。さらに、「探究学習」はこれで終わるわけではありません。今回知ったことや学んだことを一人ひとりの考え方や行動に今後の生活に生かしてほしいと感じた3日間でした。



2年 自然教室 頂 ～ともに学習し、挑戦し、達成する～

5月31日(水)朝、雲の多い空に見送られながら市ケ尾中学校を出発しました。台風が日本に近づく中、天候も心配でしたが、青学年のパワーは太陽も引き寄せ、現地につく頃には青空も見え始めました。



白樺湖畔で昼食後、車山登山開始です。青空の中、頂上で360℃の絶景を堪能し、テンションも上がりました。夕食は自分たちで飯盒炊爨。初めて飯盒でご飯を炊くという生徒も多かったですが、登山の疲れも見せず、班それぞれのカレーを堪能していました。



6月1日(火)晴天。この日の活動メニューは盛りだくさんです。全員元気に食堂に集合し朝食のあと、まず、ロゲイニングに出発。白樺湖畔の自然の中、班で作戦を練り、高得点を狙いました。昼食後は学年を2グループに分け田植えと陶芸に取り組みました。特に田植えは田んぼの感触や、周囲の生き物や、自然の水の冷たさなどインパクトの強い体験であったと思います。陶芸体験では集中して取り組む姿が。後日手元に届く作品の見事さをご家庭でも味わってください。バーベキューの夕食のあと、いよいよキャンプファイヤーです。火の神から炎を分けていただき、各クラスが準備してきたスタンツでおおいに盛り上がりました。最後に火の神からのサプライズもあり、大変思い出深い時間になったと思います。



6月2日(水)雨。朝から雨の中の体験でしたが、魚つかみも乳しぼりもバターづくりもしっかりと行い、名物峠の釜めしも楽しみ、お土産もたくさん買えて充実した自然教室でした。

三日間大きなけがや体調不良もなく多くの課題をやり遂げた2年生。まさに学習・挑戦・達成の体験でした。自然教室で力を養った皆さんの今後の活躍も楽しみです。



学校図書館へようこそ ～今年度もさまざまな活動を計画中です～

4月下旬に新一年生への学校図書館オリエンテーションを行い、貸出を始めて約2か月が経ちました。昼休みは読書を楽しむ生徒でにぎわい、放課後には部活前に本やマンガを借りる生徒が立ち寄ります。4月23日の子ども読書の日からスタートしたスタンプラリーも好評で、景品の本やマンガを多く借りられる年間パスポートの獲得を目指してスタンプコーナーに並ぶ生徒も多く見られました。図書委員会も新メンバーでスタートしました。「Let's take a book to the future! ～「好き」を図書館で見つけに～」という昨年度の活動目標を継承し、よりよい未来につながる読書活動をめざしていくことになりました。昨年度は山内図書館での展示、小学校への訪問など学校の外に活動を広げた図書委員会でしたが、今年度も様々な企画が提案されました。充実した活動になるようにサポートしていきたいと思います。(学校司書 梶村ちほ)

【蔵書点検ボランティア募集】

学校図書館では8月22日(火)～24日(木)に行う蔵書点検をお手伝いくださる保護者の方を20名程度募集します。詳細は後日連絡網システム Sigfy にてお知らせしますので、ご都合の良い日時でご応募ください。皆様のご参加をお待ちしております。

【中学生に読んでほしい本のアンケート】

保護者の皆様の「中学生に読んでほしい本」はどんな本でしょうか？今年度の図書購入の参考にさせていただきます。中学生へのメッセージもあわせて募集します。後日、連絡網システム Sigfy のアンケートでお尋ねしますので、ご回答ください。